

お

健 究^Q 室

おしゃれして、 人生しあわせ計画だ！



vol. 28

Kenkyushitsu

2023年11-12月号

隔月刊

推しのいない私が聞いてみた



推しがいると人生が楽しい? え、いないと寂しい?

サンセリテ札幌の社内を見渡しても、推し活のパワーを実感する。

30代と60代が推しについておしゃべりしているし、

50代だってペンライトを持ってコンサートに出かけている。

アイドルなど好きなものを夢中になって追いかけるのは、

10~20代のイメージだったのですが、時代が変わったんだと実感します。

しかも、「推しのおかげで人生が充実している」と

みなさんキラキラして、とっても幸せそうで少しうらやましいような。。。

え、もしかして、推しがいない人生ってちょっと寂しい?

そもそも、どうやったら推しができるの?

"推しのいない私"ヤマザキ、ちょっとした憧れとうらやましさを抱きつつ、

推し活座談会第二弾を進行させていただきます!

第2弾!!

推し沼にハマった女たち

座談会

ドロ沼か?

はたまた輝く湖か?

進行役



ヤマザキ
健研究室編集員
推しなし



ふなや
健研究室編集員
推し



ヨーコ
サンセリテ社長
推し



ひろこ
スキンケア担当
日本人若手俳優
E.Aくん
韓国新人アイドル
K.Jくん

ハマったの?
何がきっかけで



「自分は自分!」を捨てて、
巻き込まれてみる。



普段は派手な服は着ないタイプなのですが…推しのメンカラが赤、迷彩柄が好きだというので、こんなに派手な格好に。若気の至りの大学時代…(ふなや)



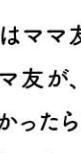
そもそも質問なのですが、みなさんが推しにハマったきっかけってなんなのでしょうか?



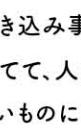
私がAくんにハマった理由はドラマ。しかもBL(ボーイズどうしのラブ)ジャンル(笑)。それは雷に打たれたような衝撃でした…。40年前に、山岸涼子さんの『日出處の天子』(これも同性愛が描かれている作品)を初めて読んだ時の衝撃に匹敵するインパクトでしたね。



私もドラマです。こんなキレイな顔の人がいるんだ!と一目惚れしたんですが、スマート系に見えるのに負けず嫌いだったり、知性派なのに天然だったりで、ギャップにやられて沼落ちしました。



私はママ友たちから強引に巻き込まれたタイプです。普段はクールなママ友が、アイドルのオーディション番組を見て、推しがデビューできなかつたらどうしようって苦しんじゃっている。胸が痛くなる?ナニゴト?と気になって番組を見始めました。新大久保に引っ張りだされた時には、もう沼落ちしましたね…。



巻き込み事故!でも、ときには「自分は自分だ!」みたいなガンコさを捨てて、人に巻き込まれてみるって大事だと思う。そうでもないと、新しいものに出会えないよね。年齢を重ねてくると、見るもの、読むもの、食べるものと、好きなものが固定化されがちだから。



なるほど。あえて人にゆだねて違うものを食べる。巻き込まれてみる。大事なことかもしれないですね。

好きなアニメのキャラクターが走るというではるばる京都まで遠征。
旅の風情も推し活の魅力です。(おざき:推しはアニメキャラ)

推しを通して、 知らなかった自分を知る。



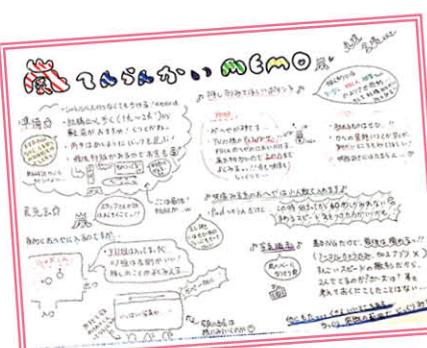
誰推しかで、その人の性格がわかっちゃうのも面白いですね。
○くんのファンは、愛が重めの女の子が多いな、とか。



私は頑張っている人に報われてほしいという気持ちが強いんだなあと気づきました。というのは、運がない人を推しがちなんですよ。10年ほど前の推しが、プロエナビスターという競馬なんですが、いつも不運な負け方をするんです。今の推しも新大久保でチラシ配りからやっていた苦労人。こんなに美しくて才能ある人でもこんなに頑張ってるんだから、凡人はもっと頑張んなきゃって刺激をもらいます。



推しを通して、知らなかった自分を知ることができることですかね?確かに一人で部屋にいたって、自分のことなんかよくわからないかもしれない…。



推しのイベントが楽しそうで、帰ってすぐ内容を一枚の紙にまとめました!持ち物、服装、当日の楽しみ方。思い返して書いている瞬間も至福の時です。(ふなや)



狂う、がない人生は
不健全だよね。

推しを推すことで、退屈な自分を変えたいという欲求もあるかもしれません。私は自分で言うのもなんんですけど、宿題とかちゃんとやる真面目なタイプ。でも、それだけじゃ乾燥していてつまらないよねって。だから、推しに狂うことで人生に水をあげている気がします。必要なものしか買わない主義なのに、推しのペンライト10本以上持ってるし…。

私もアイドルのグッズって無駄だと思ってました…でも自分がハマってみると、違うんだと気づく。何を所持すると幸福度が上がるか、推しに狂うほどより真剣に考えるようになるんですよね。今はトレカとアクスタ(推しのカードやスタンド)を持ち歩いているのですが、夫に引かれています…。

バカみたいなことに夢中になるって楽しい。私はドラマ中の推しのスケジュールを割り出して、カレンダーを作りました。二人がいつ会って、いつ距離が縮まって…どうでもいいことでしょう?でもね、作ってる時間、幸せなんです。



2013年日本ダービーのパネル。負けたことも、帰りの居酒屋で知らないおじさんと語り合ったりしたこと、振り返ればいい思い出に。(ひろこ)



自分の人生を振り返る
「記念碑」ができる。

「あの時にコレが好きだったな」って人生の思い出になるんだよね。風景だったり、流れていた音楽なんかも含めて思い出。推して、自分の時代を代表する記念碑みたいなものもあると思うんだよね。生きてきた証が欲しいってよくいけど、それって年代ごとに思い出という記念碑を作ることじゃないのかなあ。

思い出、わかります。私は小学生の頃からSくんを追っているので、思春期と一緒に生きてきた感じはありますね。受験の時はこの曲に励まされたな、就活の時はこの曲聴いたなあと。

六本木の映画館に推しのライブ映像を見に行った後、飲み会してたら終電逃しちゃって。ちょうど雨が降ってきて、キャーキャー言いながらタクシーまで走ったんですよ。ママ友が「みんなで雨の中を走ったの、楽しかったな」ってつぶやいて。最近は老後の思い出のために海外のコンサート行くか!どこがいい?とか盛り上がっています。



切られないチケット。なぜかというと、特別に関係者枠で入れてもらえたんです…長年推し続けていると夢のような出来事も起ります(涙)。(やすかわ:推しはアーティスト)

ヤマザキの座談会メモ

「自分への縛りを解くと、新しい幸せと出会えるのかも。」

皆さんの熱量に押されて、私も推し活したくなっちゃいました。「自分はこうではなきゃいけない」と自分を縛っていると、なかなか推しにハマる隙間ができるようですね。まずはネジをゆるめる。誘われたらノってみる。おすすめされたら観てみる。聴いてみる。巻き込まれることが、最初の一歩かもしれません。さっそく山本(ヨーコ)おすすめのDVDを観てみます!みなさん、熱いトークありがとうございました!

Welcome!



会社解放レポ VOL.1

サンセリテ札幌では本社5階スペースの利用をいつでも受け付けています。会議や撮影にも使用できますので、気になった方はいつでもお気軽にご連絡をどうぞ♪
今回は、9月1日に開催されたお客様参加型イベント「脳トレサミット」をご紹介します！



第1回 脳トレサミット開催しました!!

脳トレサミットは、サンセリテ札幌本社にて開催された「脳トレマラソン」参加中のお客様を対象にした対面イベントです



情

報誌「すこやかさん」で開催中の「脳トレマラソン」は、参加者約3000名という熱狂的な盛り上がりをみせるお客様参加型の人気企画！参加者の方と直接お会いして脳トレについて語り合いたい…！ということで、今回は札幌近郊にお住まいの5名の方に参加していただき「脳トレサミット」を開催しました！外はあいにくの雨模様でしたが、会場では到着早々脳トレ問題やお客様のお話が、雨雲も吹き飛ばす勢いで盛り上がります！



「脳

トレサミット」は、本社5階の「健究室」で開催。サミット限定問題を用いた脳トレ大会や、冊子に載る問題を決める投票会、社内の見学ツアーも実施。間違い探しでは細かすぎる間違いに頭を抱えながらも、「この問題好きだったの！」「間違い探しは少し時間をおいてから解くと分かるよね～」と、楽しんでいただけました！いつもご自宅で楽しんでいる様子を垣間見せていただけた気がします。



お

客様と実際にお話しできる！というだけでドキドキだった編集員のふなや。脳トレの中で担当している問題について「ついつい読んじゃうためになる！」とうれしいお声を直接聞いた時は、もう感謝感激でした…！帰宅される皆さんを見送る瞬間から、また会いたいな～と思ってしまうくらい、次回開催が一番楽しみなのは、主催者である私たち社員かもしれません。

健究員@ 健究室

この写真も社内で撮影しました！

社員にとっても憩いの場である「健究室」の近況を、「健究員」の社員撮影の写真でお伝えします！

今回お届けするのは、期間限定である企画に使われたワインの写真！撮影されたのはかつてバーのカウンターだった部分。昼間は社員の休憩所としても使われ和気あいあいとした空間ですが、夕方になると冬の小樽運河を彷彿とさせるきらびやかさを纏います。素敵なギャップですね♪



健 究 室

vol.28 2023年11-12月号

[発行元]株式会社 サンセリテ札幌 札幌市中央区大通西14丁目3-17
TEL:0120-111-577 <9:00~19:00※日曜・祝日は18:00まで/無休(年末年始を除く)>



ひとりづつの健美を、ひとつずつ

サンセリテ札幌

検索